

## 提携概要（タイ港湾公社）

1. 提携年月日：2012年10月17日

2. 提携書

### パートナーシップ港提携書

タイ港湾公社と名古屋港管理組合は  
両港におけるマーケティング機会の拡大および創出という共通の目標をもち、

また、タイ王国と日本は長年の交流関係で培われた  
信頼関係・相互尊重・交友関係が構築されていることから、

両港および両地域社会間における貿易活動や港湾開発を促進し、  
両者の有益となる協力関係を進展させるために  
パートナーシップ港提携を行うものである。

本提携により以下の項目について合意するものとする。

- 1 港湾管理、港湾運営、港湾開発および自動車輸送、そして港湾に関するイノベーションや環境保全に関しての情報交換を実施する。
- 2 新規マーケット開拓および既存マーケット拡大に関する調査を実施する。
- 3 広報活動、物流関係のイベント、相互訪問、ミッション派遣等の交流活動を実施する。
- 4 研修等を通じた人的交流を実施する。

ただし、上記の項目に関して原則として義務および規制または法的な拘束が発生しないことに関して両者は合意するものとする。また、共同での活動を実行するにあたり、両者による議論および検討をもとに適宜実施することとする。さらに、上記の活動に関する金銭的な負担割合は必要に応じて随時協議し、事前に定めることとする。

本提携書は二部作成する。また、いずれの提携書も原本とし、両者がそれぞれ一部を保管する。上記の内容について、本提携は両者が署名することにより有効とする。

平成24年10月17日

名古屋港管理組合  
専任副管理者 山田孝嗣

タイ港湾公社  
副社長 ラワーン・オンキロー